

地球上の位置を表す

地球は球体（正確には、南北方向がわずかに押しつぶされた楕円体）です。

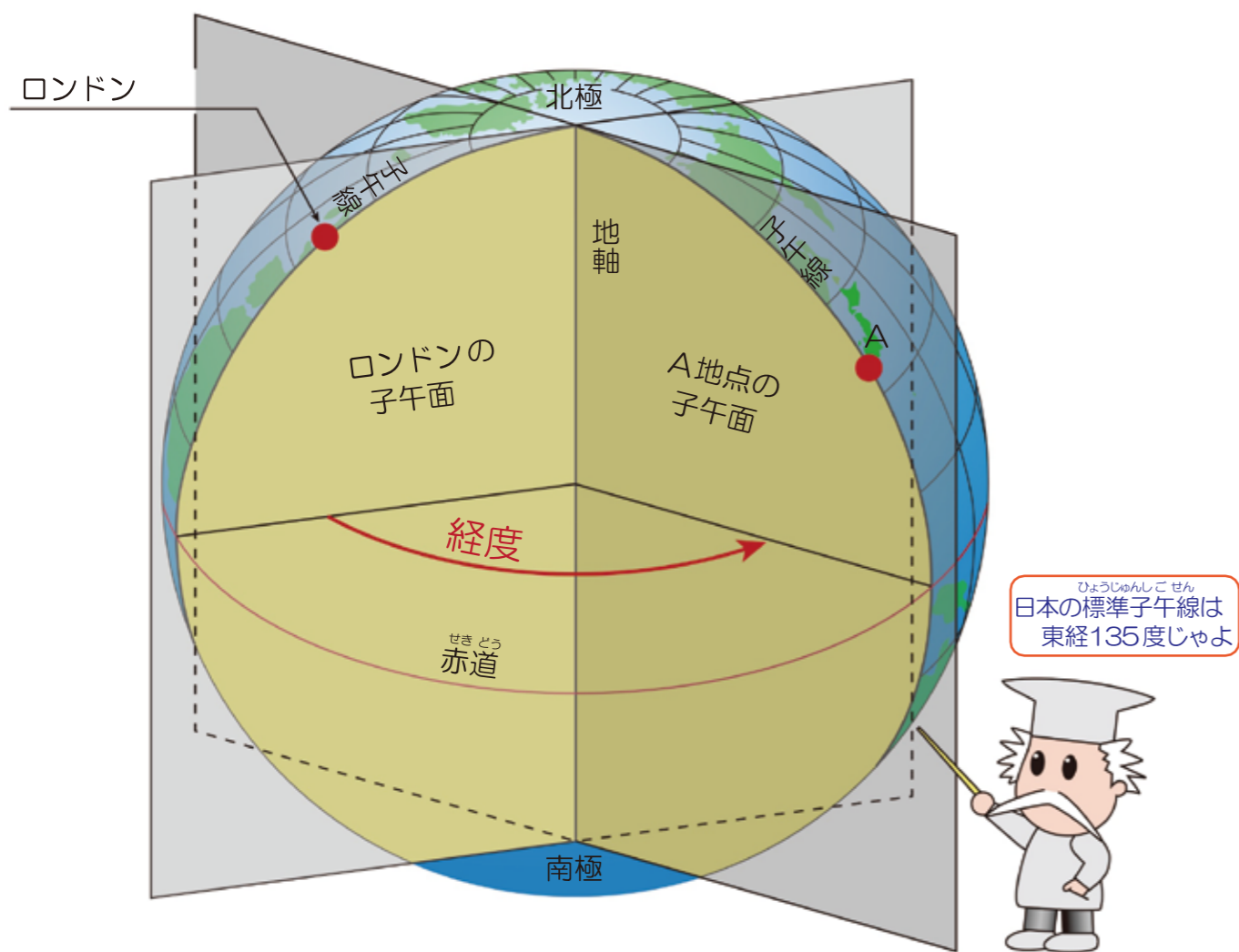
私たちはある場所の位置を示す時に、「〇〇小学校から東へ200mのところ」とか、「△△駅から北へ1kmのところ」というようにいいます。では、地球上で場所を表す時にはどうすれば良いでしょうか。

地球上の位置は、方位や距離ではなく角度（経度、緯度）で表します。東西の方向を表すのが「経度」、南北の方向を表すのが「緯度」です。角度は、度・分・秒で表されます。（1度=60分、1分=60秒）

■経度は東西方向の目もり

地球上のある地点Aをとおり、地軸（北極と南極を結ぶ直線で、地球の自転軸）をふくむように地球を輪切りにした平面を子午面といい、イギリスのロンドンをとおり子午面との間の角度を経度といいます。

経度はロンドンをとおり子午線を基準として東西それぞれ0度から180度まで表わされ、東経180度と西経180度が重なります。



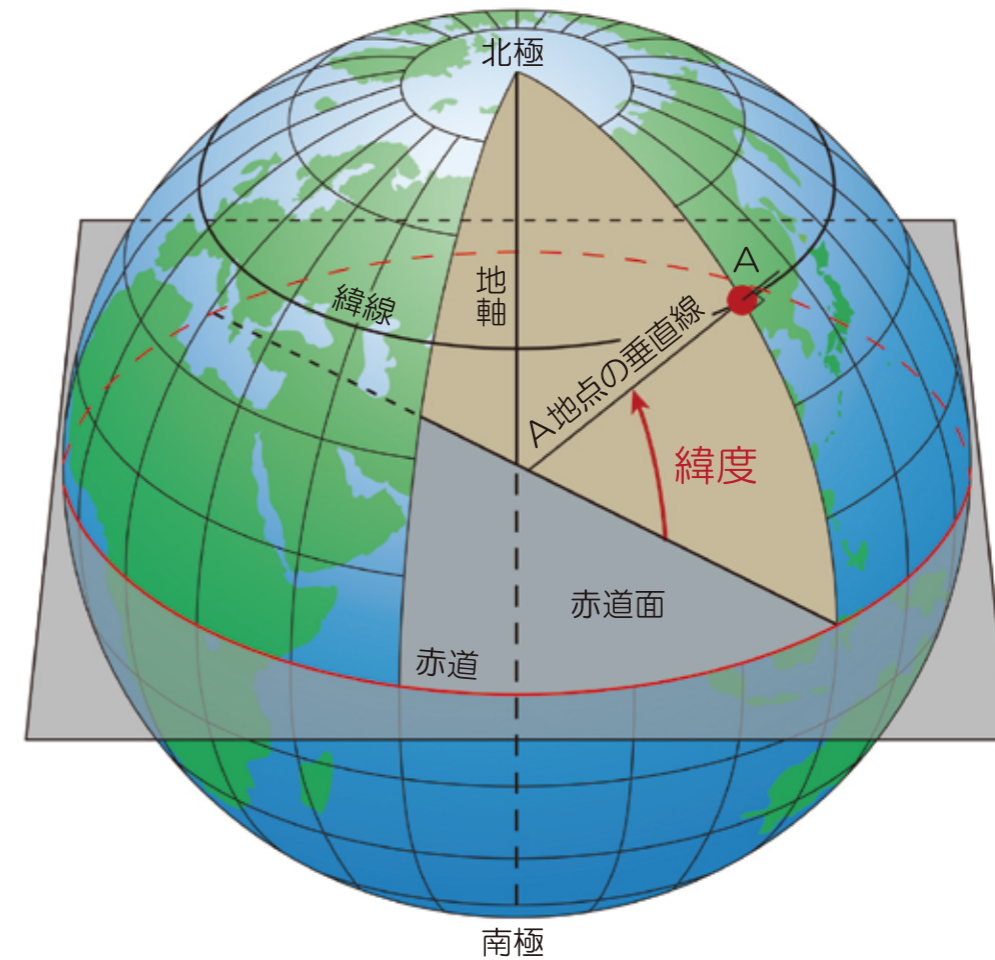
日本の標準子午線は東経135度じゃよ

※標準子午線とは、その地域の時刻の基準となる子午線です。経度差15度ごとに1時間の時差が生まれます。日本の標準子午線は、兵庫県明石市をとおり東経135度で、経度0のロンドンより9時間早くなります。

■緯度は南北方向の目もり

地球の中心部をとおり、地軸に直角の方向で地球を輪切りにした平面を赤道面といい、ある地点Aに立てた垂直線が赤道面と交わる角度を緯度といいます。赤道面が地球の表面と交わる線を赤道といい、同じ緯度を結ぶと赤道と平行になります。

緯度は、赤道を基準として南北へそれぞれ0度から90度まで表します。北極は北緯90度、南極は南緯90度となります。



地球はまん丸じゃないから垂直線は地球の中心と一致しないじゃ



■方位の表し方

ある地点から見てどちらの方向にあるかを示すのに、東西南北の方位を用います。もっと細かく表すには、東西南北の間に北東・南東・南西・北西などを使います。

経度を示す経線のことを子午線と呼ぶことがあります。これは、昔は東西南北の方位を十二支で表していて、経線が「北(子)」と「南(午)」を結ぶ線であることによります。

